

## 6. 事業実施にあたっての今後の改善措置

### (1) 周辺環境の適切な保全に向けて

#### 1) 環境現況調査の継続実施

環境影響評価終了後において高速横浜環状南線の事業が及ぼす環境影響を把握する目的で、大気質(二酸化窒素、浮遊粒子状物質、風向・風速)、騒音の環境現況調査を平成16年10月より実施しております。

現在、大気質調査2季分(秋季、冬季)及び騒音調査が完了しており、その結果は、HPにおいて公表しています。

なお、今後も、引き続き、環境現況調査を実施してまいります。

#### 《調査項目、調査位置》

8箇所において大気質(NO<sub>2</sub>、SPM、風向・風速)、騒音調査を実施しています。



調査位置図



大気質調査状況

## 2) 環境影響の照査について

本事業における周辺環境の適切な保全を図るため、事業の実施に伴い周辺に与える環境影響の主要な項目について、現時点での最新のデータと予測手法を用いて「環境影響の照査」を実施しております。その結果につきましては「高速横浜環状南線 環境影響の照査結果について」として、公表（平成17年3月11日）しており、今回照査した範囲においてはそれらの環境保全目標を満たしているものと考えています。（参考2）

なお、今後とも新たな技術の進展やデータの蓄積を踏まえ、環境影響の調査検討を実施し、周辺環境の適切な保全に努めてまいります。

## 3) 生態系、景観などについて、専門委員会で対策を検討

### 《自然環境の保全》

「金沢～戸塚」沿線には比較的的自然環境がまとまりをもっている地域があり、国内希少野生動植物のオオタカの営巣や神奈川県の特産種であるヒメウキガヤ等の生育が確認されております。

このため、学識経験者の委員会を立ち上げ、自然環境の調和及び保全対策について検討しながら事業を進めております。

#### ○「横環南自然環境検討委員会」

（委員長：亀山 章 東京農工大学農学部教授）

※検討内容：高速横浜環状南線のうち特に釜利谷地区における自然環境の保全及び管理について総合的に検討

#### ○「横浜市南部地域猛禽類調査検討会」

（委員長：柴田敏隆 神奈川県自然保護協会副会長）

※検討内容：横浜市南部地域の猛禽類について、生息に関する調査及び高速横浜環状南線の本格的な工事に向けた基本的な対応方針等について検討

### 《周辺景観との調和》

#### ○「横浜環状南線等景観懇談会」

（座長：高橋志保彦 神奈川大学 工学部 建築学科教授）

※検討内容：横浜環状南線等の整備において、道路と周辺景観との調和をはかるため外部景観及び内部景観について検討

## 《地盤沈下対策》

### ○「横浜環状南線 都市型トンネル検討会」

(委員長：今田 徹 東京都立大学 名誉教授)

※検討内容：丘陵部に位置し、造成された住宅地を通過する大断面めがねトンネルの施工に際し、切羽(掘削面)の安定だけでなく地表面沈下抑制といった周辺への影響について検討

## ■自然環境の復元(「横環南自然環境検討委員会」)

ヒメウキガヤ(絶滅危惧種)が生育している事業用地内のひょうたん池の上流部に代替池を整備し、ヒメウキガヤの一部移植実験を行っており、良好な生育を確認しています。

また、現在ひょうたん池に生息しているホトケドジョウ等の水生動物についても、代替池に移設させる予定です。



ひょうたん池の代替地整備

## ■自然環境の創出

環境に配慮して道路事業を進めていることを広くご理解いただくために「エコロード探検隊」というイベントを開催し、一般の方々に協力いただいてどんぐり採集を行い、将来の法面に植栽する苗木を育成しています。

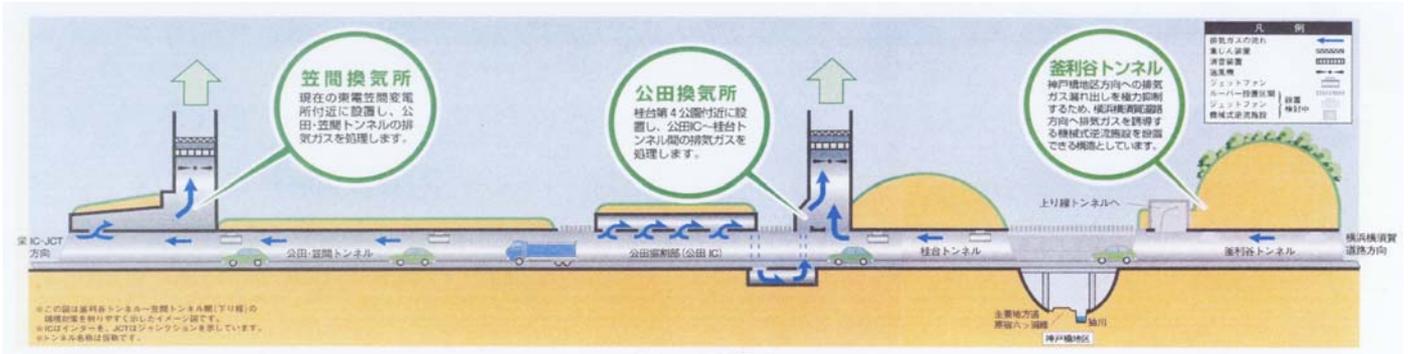


どんぐり採集、苗木の育成

#### 4) 環境保全対策の検討・実施

以下のような環境保全対策を検討・実施してまいります。

- トンネル内で発生した排出ガスを2箇所換気所に集約し、集じん効率の高い装置の採用を検討



#### ○ 遮音壁・環境施設帯の適宜設置を検討



#### ○ 低騒音舗装の採用を検討



## (2) 地元住民との合意形成への努力

いつでも、問い合わせや相談が可能な、常設相談窓口の設置などにより、住民の方々との対話を行い、合意形成が図られるよう努力する。

### ■これまでの説明会等（平成17年3月現在）

		内容	時期・回数・人数
①	都市計画（事前説明会）	都市計画原案説明会前に実施した説明会	平成2年8月～10月 15回開催 約2,050人参加
②	相談コーナーの開設	各種説明会のフォローアップなどを目的に開設	平成2年11月～平成16年3月 55回開催 約1,100人参加
③	庄戸地区	意見を述べる集会や測量地質調査に着手するためなどの話し合い	平成12年12月～ 15回開催 約620人
④	湘南桂台地区	環境対策・地質調査等に関する説明	平成14年7月～ 9回開催 約200人
⑤	公田地区	用地測量着手するための話し合いや用地買収、工事などに関する説明	平成15年9月～ 7回開催 約110人
⑥	小雀地区	事業計画と用地補償などに関する説明	平成16年3月～ 3回開催 約40人
⑦	笠間地区	マンションの移設工法などに関する説明	平成16年1月 約170人
⑧	朝日平和台地区	事業計画と用地補償などに関する説明	平成16年3月～ 4回開催 約30人



広報活動



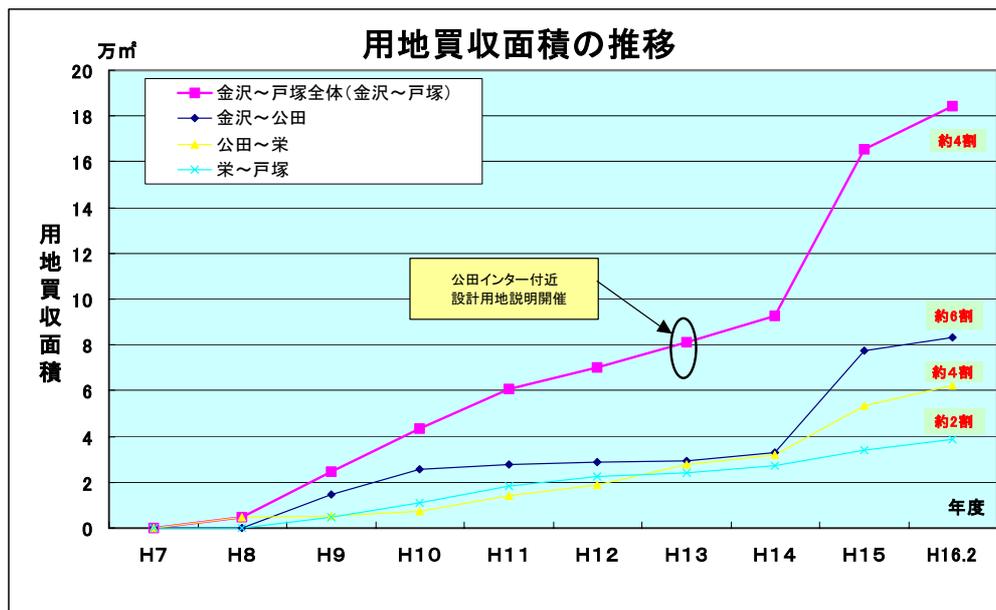
よこかんみなみ  
平成16年3月～  
2回発刊  
内容:事業概要  
進捗状況 等



みなみ風  
平成4年10月～  
8回発刊  
内容:事業概要 等

承認番号 平14関複、第67号

## <用地進捗状況>



## <公田地区買収状況>



横浜市航空写真 再製承認番号 平16都第6号

